

令和7年度 デジタルチャレンジ特待生募集について

1. 趣旨：

山形大学大学院理工学研究科では、情報とデジタルの知を集結し、地域のデジタル・イノベーションをリードする「数理情報システム専攻」(以下「新専攻」という。)を令和7年度に設置します。新専攻では情報科学や数理・データサイエンスの深い専門知識を修得し、リアル空間とサイバー空間の融合領域技術を活用した社会課題の解決をリードする高度情報専門人材を育成します。

この度、新専攻推薦入試入学者のうち、条件を満たす者を「デジタルチャレンジ特待生」(以下「特待生」という。)として募集し、特待生と認められた者に対し、奨学金を支給します。

優秀な学生が新専攻に積極的に入学され、円滑かつ有意義な学修を行い、修了後に、山形県、東北地方等の企業、行政機関、研究機関等でのイノベーションの担い手として活躍することを期待しております。

2. 制度の特徴：

- ① 奨学金は、給付であり、返還を要しない。
- ② 募集条件として世帯年収の制限なし。
- ③ 修了後の進路に制約条件なし。
- ④ 他の制度との併用
 - A: 入学料免除・猶予及び授業料免除・猶予制度:併用可
 - B: 返済不要の給付型奨学金:併用可
 - C: 貸与型奨学金:併用可

ただし、他の奨学金の中には、併用を認めないものもありますので、当該団体に確認してください。

3. 応募資格：

下記の①～③を満たす者

- ① 令和7年度山形大学大学院理工学研究科数理情報システム専攻推薦入試合格者
- ② デジタル関連分野へのチャレンジ精神が旺盛である者
- ③ 学業優秀でかつ品行方正である者

4. 採用人数：

15名程度

(内訳)

- ・高等専門学校専攻科からの入学者:5名程度
- ・大学(山形大学以外の大学含む)からの入学者:10名程度

5. 奨学金額と給付方法：

① 金 額：年額40万円

② 給付時期：

- ・最大2年間とする。

ただし、2年目の継続基準として、博士前期課程1年目の成績が $GPA \geq 3.00$ あるいは、成績上位 1/2 以上のいずれかを満たすこと

(GPAは、「山形大学工学部履修要項」に準じて算出します。)

- ・1年目は、入学前年度の3月末までに給付する。
- ・2年目は、2年次の4月末までに給付する。

③給付方法：

本人名義の口座に振り込みにて給付する。

(特待生に決定した者については、口座情報の提出を依頼します。)

6. 特待生の義務：

在学中に課外活動として初等中等教育段階の学校との連携に関する取り組みに参加すること（例:高等学校における情報教育に関する実践授業への支援や、小中学校におけるプログラミング学習等の出前授業の実施等への参加）

7. 特待生の身分の取り消し及び奨学金の返還：

以下のいずれかに該当するときは、特待生としての身分を取り消します。また、奨学金の返還を求める場合があります。

- ・山形大学諸規則に基づき懲戒処分を受けたとき
- ・退学又は除籍のとき
- ・休学の事由が不相当と判断されたとき
- ・標準修行年限で修了不可となることが確定したとき

8. 問い合わせ先：

山形大学工学部学務課学生支援担当

電話番号:0238-26-3017

メールアドレス:yu-kougakusei@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

応募書類及び応募方法等については、「令和7年度山形大学大学院理工学研究科数理情報システム専攻推薦入試合格者」宛に、合格通知とともにお知らせいたします。
なお、応募書類上の個人情報については、特待生の選考以外には一切使用いたしません。